

# 事務事業実績測定調査

事務事業名称														市有建築物整備・保全事業(設備課)													
測定年度				2021(R3)年度				部		都市整備部				課		設備課											
市長公約との関係		所信表明		市政運営方針		R2		R3		R4																	
総合計画体系		基本目標		1.安全で、利便性の高いまち																							
		施策目標		5.快適で暮らしやすい環境を備えたまち																							
		実行計画名																									
1. 事務事業の概要																											
種類		内部管理				特性				内部事務				区分				一般内部管理事務									
事業期間						年度		~						年度まで													
根拠法令等		決裁																									
関係補助金名称		サンセット																									
関係附属機関名称																											
事業対象		メインターゲット		庁舎等の市有建築物(学校以外)を管理する各施設所管課																							
		サブターゲット		庁舎等の市有建築物(学校以外)の利用者																							
		ターゲットが抱える課題		各施設所管部署が管理する市有建築物(学校以外)について、その施設の安全性及び機能性を維持し施設の延命化を図るために、計画的な改修が必要となる。																							
		ターゲットが抱える課題		各施設所管部署が管理する市有建築物(学校以外)について、その施設の利用目的や状態の変化などに即した適切な整備・改修が必要となる。																							
めざす姿、あるべき姿(課題が解決した状態)		市有建築物保全計画に基づき適切に施設の保全を行うことにより施設の安全性と機能性を維持し延命化を図ることができている。各施設の利用者が安全かつ快適に利用することができている。																									
事業概要		市有建築物の安全性及び機能性を維持し延命化を図るとともに、維持補修等にかかる経費の財政負担の平準化を図るため、平成23年4月に策定した「市有建築物保全計画」に沿い、計画的に事業を推進していく。各施設所管課(学校以外)からの改修依頼に基づき、各施設改修等の設計及び工事監理を実施する。																									
2. ロジックモデル及び指標設定																											
ロジックモデル		アウトカム(活動効果)				アウトプット(活動結果)				インプット(活動)																	
						各施設所管課(学校を除く)からの依頼に基づき発注した、各施設等の工事監理を適切に行う。				各施設所管課(学校を除く)からの改修等の依頼に基づき、工事発注を行う。																	
指標設定		アウトカム(活動効果)				アウトプット(活動結果)				インプット(活動)																	
		指標説明						期日までに工事を完了できた施設数				工事実施施設数															
		指標種類		単位				単位				施設															
		指標数値		R2		R3		R4		R5		R2		R3		R4		R5									
		目標(見込み)								36		25		24		13		36		25		24		13			
		実績								42		27				42		27									
		達成度						108%				108%															
分析		市有建築物保全計画の第Ⅲ期実施計画に基づく保全工事及び保全工事以外を27施設で実施した。緊急工事が2施設あったため、目標数より実績数が増加																									

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	8.99
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.35
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。  
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。  
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。  
 (千円)

#### 4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	-	-	70,634		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	-	-	994		
	特別職非常勤	-	-	0		
	附属機関委員	-	-	0		
	人件費計	-	-	71,628		
	物件費計	-	-	0	0	-
	歳出計	-	-	71,628		
歳入	国庫支出金	-	-	0	0	
	府支出金	-	-	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	-	-	0	0	
	市債	-	-	0	0	
	その他	-	-	0	0	
	歳入計	-	-	0	0	
	一般財源	-	-	0	0	

#### 5. 総括的分析

総括的分析	市有建築物保全計画第Ⅲ期実施計画に基づき保全工事及び計画以外の工事、その他緊急工事を行った。また、各施設所管課(学校園を除く)からの改修依頼に基づき、各施設改修等の設計及び工事監理を実施した。
-------	--

#### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	市有建築物保全計画第Ⅲ期実施計画(令和3年度～令和7年度)に基づき、施設所管部署とも連携を図りながら引き続き効率的・効果的な改修・更新工事を進めていく。

# 事務事業実績測定調査

事務事業名称	学校空調設備更新・維持管理事業										
測定年度	2021(R3)年度			部	都市整備部			課	設備課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2	R3	R4					
総合計画体系	基本目標		3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち								
	施策目標		16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち								
	実行計画名		16-3.学校園施設等の整備								

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	R2年度(2020年度)		年度	~	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称					サンセット
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市の公立小中学校に通学する児童・生徒			
	サブターゲット	枚方市の公立小中学校を利用する市民全般			
	ターゲットが抱える課題	小中学校の児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に施設を利用することができない			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	小中学校の児童・生徒を主とした利用者が安全で快適に施設を利用することができる				
事業概要	小中学校の教室等の空調設備の更新及び点検・清掃・修理等の維持管理を実施する。				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
ロジックモデル						空調設備の更新・維持管理が適正に行われる				小中学校の空調設備の更新・維持管理を実施する			
指標説明						空調設備の維持管理室数に対するの実施率 【算出式:維持管理実施室数/維持管理室数×100】				小中学校における空調設備の維持管理室数 (ただし、幼稚園及び留守家庭児童会室(別棟のもの)を除く) ※R4以降の指標数値は解体される高陵小を除く			
指標設定	指標種類	単位				単位				単位			
		増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込み)					—	100	100	100	—	2,521	2,492	2,492
	実績					0	100			—	2,521		
達成度					100%				100%				
分析					想定通りであった。				想定通りであった。				

3. 人員体制 (人)

	R3
正職員(再任用)	1.26
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。  
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。  
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。  
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	—	3,190	9,900		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	—	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	—	3,190	9,900		
	物件費計	—	0	64,112	85,709	75%
	歳出計	—	3,190	74,012		
歳入	国庫支出金	—	0	0	0	
	府支出金	—	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	—	0	0	0	
	市債	—	0	0	0	
	その他	—	0	0	0	
	歳入計	—	0	0	0	
	一般財源	—	0	64,112	85,709	

5. 総括的分析

総括的分析 令和3年3月末に学習環境整備PFI事業が終了したため、小中学校の教室等空調設備の更新及び体育館の空調設備の整備に向けて、現状の把握、他市視察を含めた事例調査を行うとともに、可能性調査委託において空調方式や事業手法、国庫補助金及び起債等財源の検討等を踏まえて実施方針をとりまとめた。また、令和4年度に実施する保守点検業務の発注に向けた手続きを行った。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に施設を利用することができるよう小中学校体育館の空調整備は、令和6年度までの導入完了に向けて整備事業者の選定を進める。

# 事務事業実績測定調査

事務事業名称	学校整備・保全事業(設備課)										
測定年度	2021(R3)年度			部	都市整備部			課	設備課		
市長公約との関係	所信表明	○	市政運営方針	R2	R3	R4					
総合計画体系	基本目標		3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち								
	施策目標		16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	年度 ~ 年度まで				
根拠法令等	地域教育行政の組織及び運営に関する法律第23条7号				
関係補助金名称	学校園施設環境改善交付金、公立学校施設整備費負担金			サンセット	-
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	枚方市の公立小学校及び中学校に通学する児童・生徒			
	サブターゲット	枚方市の公立小学校及び中学校を利用する市民全般			
	ターゲットが抱える課題	学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に利用できるよう必要な施設整備や保全を実施する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題	老朽化した学校施設が一斉に更新時期を迎えることになるため、施設の長寿命化や学校規模等の適正化を図る必要がある。			
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	「枚方市学校整備計画」に基づき、適切な学校施設の整備が行われている状態。 学校施設を利用する児童・生徒を主とした利用者が、安全で快適に利用できている。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>「枚方市学校整備計画」に基づき、学校施設の総合的かつ計画的な整備や保全を行う。</li> <li>「枚方市学校整備計画」外の工事を行う。</li> <li>各施設の建築物・設備などの点検業務等を行う。</li> </ul>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
ロジックモデル						学校施設における工事発注した、各校の工事監理を適切に行う。				学校施設における工事発注を行う。			
指標設定	指標説明					期日までに工事を完了できた校数				工事実施校数			
	指標種類	単位				単位 校				単位 校			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込み)					42	31	21	30	42	31	21	30
	実績					46	36			46	36		
	達成度					116%				116%			
分析					学校整備・保全事業及び保全事業以外の工事を36校実施した。緊急工事が5件あったため、目標数より実績数が増加								

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	11.81
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	1.13
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。  
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。  
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。  
 (千円)

#### 4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	-	-	92,791		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	-	-	3,708		
	特別職非常勤	-	-	0		
	附属機関委員	-	-	0		
	人件費計	-	-	96,499		
	物件費計	-	-	632,243	1,433,983	44%
	歳出計	-	-	728,742		
歳入	国庫支出金	-	-	0	0	
	府支出金	-	-	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	-	-	0	0	
	市債	-	-	0	0	
	その他	-	-	0	0	
	歳入計	-	-	0	0	
	一般財源	-	-	632,243	1,433,983	

#### 5. 総括的分析

総括的分析	「枚方市学校整備計画」に基づき、財政負担の平準化を図りつつ、計画的に改修・更新工事を進めている。令和3年度は、当該計画に沿って学校園施設の改修・更新工事を実施し、施設の適正な維持保全を図った。
-------	--

#### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	「枚方市学校整備計画」に基づき、学校施設の総合的かつ計画的な整備や保全の推進に向けて取り組みを進める。

# 事務事業実績測定調査

事務事業名称	設備課運営事務										
測定年度	2021(R3)年度			部	都市整備部			課	設備課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2	R3		R4				
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外								
	施策目標		99.施策体系外								
	実行計画名										
1. 事務事業の概要											
種類	内部管理			特性	庶務的事務			区分	庶務的内部管理事務		
事業期間				年度	～				年度まで		
根拠法令等	決裁										
関係補助金名称							サンセット	-			
関係附属機関名称											
事業対象	メインターゲット		課の所管事務を行う職員								
	サブターゲット		課の所管事務に関わる他部局								
	ターゲットが抱える課題		課の運営業務を円滑に実施する必要がある。								
	ターゲットが抱える課題										
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営業務が円滑に実施できている。										
事業概要	課の運営業務										

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指標設定	指標説明												
	指標種類	単位				単位				単位			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込み)												
	実績												
	達成度												
分析													

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	0.40
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.15
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。  
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。  
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。  
 (千円)

#### 4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	-	-	3,143		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	-	-	426		
	特別職非常勤	-	-	0		
	附属機関委員	-	-	0		
	人件費計	-	-	3,569		
	物件費計	-	-	0	0	-
	歳出計	-	-	3,569		
歳入	国庫支出金	-	-	0	0	
	府支出金	-	-	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	-	-	0	0	
	市債	-	-	0	0	
	その他	-	-	0	0	
	歳入計	-	-	0	0	
	一般財源	-	-	0	0	

#### 5. 総括的分析

総括的分析	庁内外への照会・回答処理事務、他課依頼事業の連絡調整事務など、室の運営事務を実施。また、突発的に発生した業務については都度ミーティングを行い、担当者ごとの業務量の調整を図りながら施設整備室運営事務の効率的・効果的な執行に努めた。
-------	--

#### 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	他部局と連絡、調整を図りながら、正確かつ迅速に事務処理を行い、円滑な事務執行を行う。